

令和 2 年度 校長通信

立志だより



～笑顔の登校 満足の下校～
与那原町立与那原中学校
発行者 校長 東江功子



【↑授業開始時の worm up でペア学習 ↑教頭先生も参加】

教育実習実施期間です！

コロナの影響で、今年度の教育実習が延び延びになっていましたが、今週 9 月 7 日より 6 名の教育実習生を迎えました。（1 名は来週の月曜日からです）全員が本校の出身でやる気に充ちた大変フレッシュな皆さんです。約 3 週間という短い間ですが、生徒の皆さんも先輩から多くの事を学んでくださいね！

☆入福浜天乃先生【国語：1 年 1 組】
☆嶺井 玲奈先生【英語：1 年 3 組】
☆田端沙有美先生【英語：1 年 6 組】
☆大城 美月先生【美術：2 年 4 組】
☆石川南々帆先生【美術：2 年 3 組】
☆米須 茜 先生【音楽：2 年 1 組】※ 9/14 ～



研究授業第7号

9 月 8 日（火）の 2 校時に 3 年 2 組において比嘉麻奈美先生による英語の公開授業がありました。授業のめあては、「西岡京治さんの業績について読み取ろう」です。

はじめに人物を紹介するスピーチを聞いて、読み取った内容や単語を「マインドマップ」という思考ツールで書き出し、さらにもう一度聞きながら追加していくという個人での活動を行い、そのあとペアでシェアしながら、教科書で本文の内容を読みとり、ワークシートの発問に答えて、理解を深める展開でした。



ブータンで日本人（西岡京治）が、その国の発展に貢献した業績は何か、どんなことをしたかをしっかりと読み取り、まとめて自分の言葉で表現するという結構難しい内容でした。しかし、電子黒板でデジタル教科書を用いながら、New words の確認をしたり、発問や文法・熟語などの既習事項のヒントも提示するなど ICT 機器も効果的に活用し、生徒の思考や理解を促す工夫があり、生徒達も頑張っていました。

参観者の先生方より

(*^▽^*)

- 帯活動などの毎時間の取り組みが生かされている。
- ペア学習などでも学び合う雰囲気が出てきている。
- わからない単語などを辞書で調べる姿も見られて良かった。
- 各活動で時間を設定し、メリハリのある学習展開でした。

★多くの成果もありましたが、英語の授業では、日本語の説明を減らし（All English）、生徒の英語の活用場面を多くする事が求められています。今後の授業作りでも継続課題として取り組んでいきたいですね！

お互いを大切に！
言葉使いに気をつけよう！



生徒達のアンケートなどからよく“いじめ”？と感じるような訴えがあります。主にいやな気持ちにさせる言動や行動などです。中学生期は、まだまだ未熟で自己中心的な考えを持つ生徒も少なくありません。時として、何気ない言葉や態度、意地悪な行動が、その人を深く傷つけてしまう場合があるということを認識して欲しいと思います。自分がされていやなことは他人もいやなことですよ。校長先生がいつも言う言葉・・・「すべては自分にかえってきます。友達を大切に人は友達から大切にされ信頼されます！汚い言葉で人を傷つけるよりも素敵な言葉でみんなが幸せになる事を願います。よりよい人間関係作りは日々の心がけから！

お互いを大切に、言葉使いには十分気を配りましょう。ご家庭でもご指導よろしくお願いいたします。

New face 紹介

8 月 24 日より、事務の亀山綾子さん、特別支援員で、9 月 9 日より山内奈月さんが本校へ赴任しました。よろしくお願いします。



